

令和 6 年度水質検査計画

多可町上下水道課

水質検査計画について

検査は原則として給水栓より採水し、その頻度は、水道法の規定に基づき毎日1回、毎月1回及び3ヶ月に1回以上検査を行わなければならない項目があります。

ただし、過去の検査結果によって、検査頻度の省略が可能であり、過去の結果を考慮し適正な頻度で検査を行います。

また、原水については、水質状況に変化がなく安全であることを確認するため、各水源において年1回検査を行います。

- ・水道法施行規則15条第1項に基づき、色、濁り、残留塩素の検査は1日1回給水栓水で行います。
- ・水質基準に関する省令の規定に基づく51項目のうち、省略することのできない9項目（番号1、2、38、46～51）の検査は、月1回給水栓水で行います。
- ・臭気物質2項目（番号42、43）については、発生の恐れのある8月に検査を行います。
- ・水道法施行規則15条第3項に基づき、省略することのできない項目（番号10、21～31）については、年4回の検査を行います。
- ・その他の項目については、過去の検査結果より、基準値の1/10以下の場合は3年に1回、1/5以下の場合は年1回の検査を行います。
- ・ゴルフ場農薬等の影響を考え農薬類検査を年2回行います。
- ・耐塩素性病原体であるクリプトスポリジウムは、糞便による水源の汚染の有無を確認するため指標菌の検査を原水検査にあわせて行います。

臨時の水質検査について

水質検査における異常値検出及び水道事故等により、検査が必要な場合に行います。

水質検査及び採水について

厚生労働大臣の登録を受けた水質検査機関が、検体の採水及び運搬を行います。

水質検査表

採 水 地 点	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
第1水源地				D								
第2水源地				D								
曾我井（第1配水系）	A	B	A＋農薬	A	F	A	A＋農薬	B	A	A	B	A
第3水源地				D								
牧野（第2配水系）	A	B	A＋農薬	A	F	A	A＋農薬	B	A	A	B	A
棚岩水源地				E								
岩座神（棚岩配水系）	A	B	A＋農薬	A	F	A	A＋農薬	B	A	A	B	A
豊部水源地				D								
山野部（豊部配水系）	A	B	A＋農薬	A	F	A	A＋農薬	B	A	A	B	A
大袋水源地				D								
豊部（箸荷配水系）	A	B	A＋農薬	A	F	A	A＋農薬	B	A	A	B	A
轟水源地				D								
市原（轟配水系）	A	B	A＋農薬	A	F	A	A＋農薬	B	A	A	B	A
山寄上水源地				D								
鳥羽（山寄上配水系）	A	B	A＋農薬	A	F	A	A＋農薬	B	A	A	B	A
柳山寺水源地				D								
上三原（柳山寺配水系）	A	B	A＋農薬	A	F	A	A＋農薬	B	A	A	B	A
俵田水源地				D								
門田水源地				D								
下村水源地				D								
大屋（赤坂配水系）	A	B	A＋農薬	A	F	A	A＋農薬	B	A	A	B	A
作業従事者 腸内細菌		2名						2名				

水質検査項目：別表1、2に定める。

（別表1）水質検査項目（農薬）

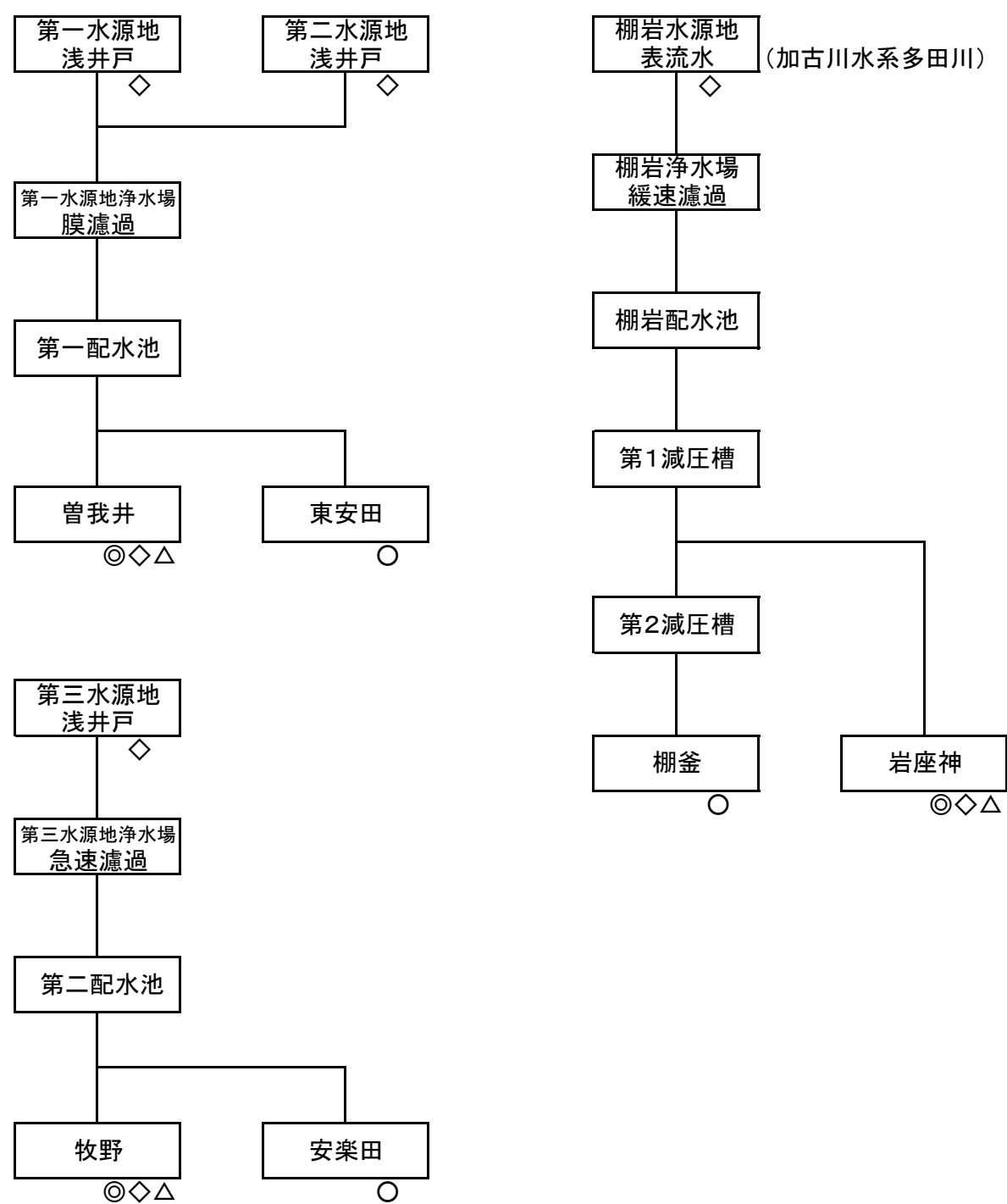
番号	項目
3	チオペンカルブ
4	1, 3－ジクロロプロペン
6	ダイアジノン
7	フェントロチオン(MEP)
60	モリネート
71	フェンチオン
81	エチルチオメトン
102	フィプロニル

(別表2) 水質検査項目

番号	項目	A	B	C	D	E	F
1	一般細菌	○	○	○	○	○	○
2	大腸菌	○	○	○	○	○	○
3	カドミウム及びその化合物				○	○	○
4	水銀及びその化合物				○	○	○
5	セレン及びその化合物				○	○	○
6	鉛及びその化合物				○	○	○
7	ヒ素及びその化合物				○	○	○
8	六価クロム化合物				○	○	○
9	亜硝酸態窒素				○	○	○
10	シアン化物イオン及び塩化イオン		○	○	○	○	○
11	硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素			○	○	○	○
12	フッ素及びその化合物			○	○	○	○
13	ホウ素及びその化合物				○	○	○
14	四塩化炭素				○	○	○
15	1・4-ジオキサン				○	○	○
16	1,2-ジクロロエチレン(シス及びトランス)				○	○	○
17	ジクロロメタン				○	○	○
18	テトラクロロエチレン				○	○	○
19	トリクロロエチレン				○	○	○
20	ベンゼン				○	○	○
21	塩素酸		○	○			○
22	クロロ酢酸		○	○			○
23	クロロホルム		○	○			○
24	ジクロロ酢酸		○	○			○
25	ジブロモクロロメタン		○	○			○
26	臭素酸		○	○			○
27	総トリハロメタン		○	○			○
28	トリクロロ酢酸		○	○			○
29	ブロモジクロロメタン		○	○			○
30	ブロモホルム		○	○			○
31	ホルムアルデヒド		○	○			○
32	亜鉛及びその化合物				○	○	○
33	アルミニウム及びその化合物				○	○	○
34	鉄及びその化合物				○	○	○
35	銅及びその化合物				○	○	○
36	ナトリウム及びその化合物				○	○	○
37	マンガン及びその化合物				○	○	○
38	塩化物イオン	○	○	○	○	○	○
39	カルシウム、マグネシウム等(硬度)			○	○	○	○
40	蒸発残留物			○	○	○	○
41	陰イオン界面活性剤				○	○	○
42	ジェオスミン			○	○	○	○
43	2-メチルイソボルネオール			○	○	○	○
44	非イオン界面活性剤				○	○	○
45	フェノール類				○	○	○
46	有機物(全有機炭素(TOC)の量)	○	○	○	○	○	○
47	PH値	○	○	○	○	○	○
48	味	○	○	○			○
49	臭気	○	○	○	○	○	○
50	色度	○	○	○	○	○	○
51	濁度	○	○	○	○	○	○
	アンモニア態窒素				○	○	
	生物化学的酸素要求量(BOD)					○	
	浮遊物質(SS)					○	
	浸食性遊離炭酸				○		
	指標菌				○	○	
	PFOS及びPFOA				○	○	

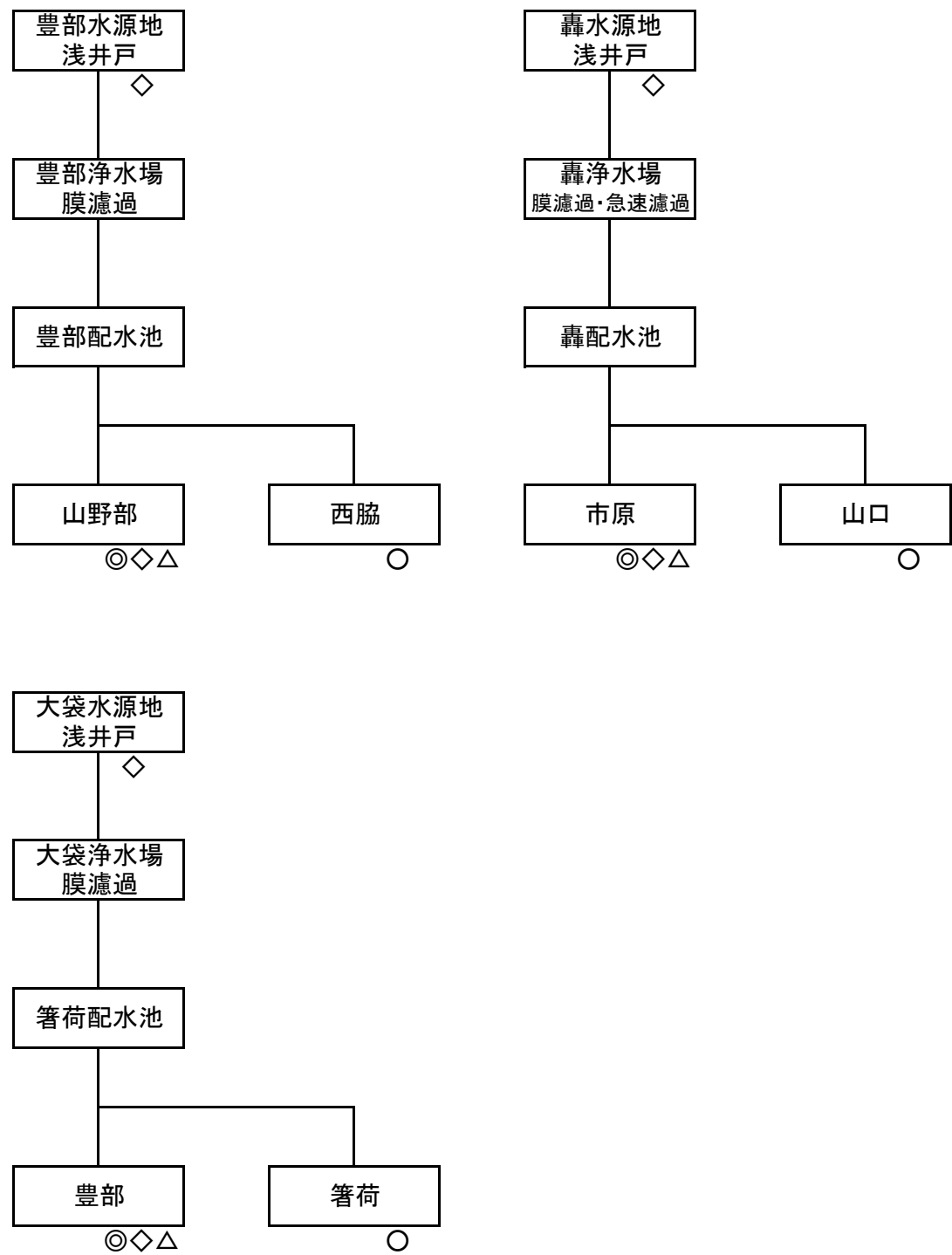
水質検査地点の系統図

毎日検査地点は○、定期検査地点は◎、全項目検査地点は◇、農薬等検査地点は△



水質検査地点の系統図

毎日検査地点は○、定期検査地点は◎、全項目検査地点は◇、農薬等検査地点は△



水質検査地点の系統図

毎日検査地点は○、定期検査地点は◎、全項目検査地点は◇、農薬等検査地点は△

